

# カワラゴミムシ

*Omophron aequalis*

兵庫県：C

環境省：—

## 種の概要

体長5.5～6.5mm。体表面は淡黄色で緑色光沢のある黒斑紋がある。上翅には明らかに点刻された15条溝がある。肢は比較的長く、動きは素早い。河川の礫の混じった砂地に生息し、日中は砂中にもぐっている。夜間に活動し灯火にも飛来する。



写真提供：森正人

## 国内分布

北海道、本州、四国、九州

## 県内分布記録

宝塚市、丹波市、猪名川町、豊岡市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○		○

## 特記事項

その後の調査では新たな記録や情報はない。自然河川形状の砂地低水敷に生息するため、増水や河川改修等の影響を受けやすい。

## 保護上の留意点

河川の砂地環境の保全